



講演会も盛況(網野町老連と高齢者大学共催)

問 高齢化社会の到来は、過疎化現象の中で、顕著に現れ、家族や集落の存続に、行財政の運営に状況は深刻だ。65歳以上の高齢化率と医療費の総額は、保健福祉部長 本市の高齢化率は、27・9%、

市長 健康長寿日本一を目標に
市民派クラブ 井谷 實夫

医療費は国保で推計すると128億円である。**問** 高齢者の組織化が重要だが、現在、老人会の組織や高齢者大学等はあるのか。保健福祉部長 本市のクラブは主体的に取り組み、市全体

で172のクラブに、6,034人が加入され、健康増進、社会福祉活動、友愛訪問活動等を行っている。組織率は、33・9%である。市長 保健福祉部長 本市の高齢化率は、27・9%、

医療費は国保で推計すると128億円である。**問** 高齢者の組織化が重要だが、現在、老人会の組織や高齢者大学等はあるのか。保健福祉部長 本市のクラブは主体的に取り組み、市全体

で172のクラブに、6,034人が加入され、健康増進、社会福祉活動、友愛訪問活動等を行っている。組織率は、33・9%である。市長 保健福祉部長 本市の高齢化率は、27・9%、

問 可燃ゴミ収集業務の委託契約方法は、競争原理を導入して入札で業者の決定をするという説明をおきながら何故、今になって随意契約に変更するのか。市長 他市の動向もあり本市が突出すること

問 先日所管委員会に提出した資料は、随意契約に変更したいという内容には偽りと言っている。市長 随

意契約が積極的に認められている。市長 今後の契約の在り様について、あと一年検討期間を頂きたい。**セクハラ事件について** 平成17年6月の決

議で議会は市長に対して「公職として慎重に行動し」と求めている。市長 いろいろな機会でも一年後に選挙があるという意見もあるが、本

可燃ゴミ収集業務の契約方法は

輝友会 奥野 重治

に、和解の説明を支持者にする為に市長は酒の席を設けている。酒の席でとは不謹慎極まりなく、絶望するばかりだ。これが公職としての慎重な行動と考

えているのか。市長 いろいろな機会でも一年後に選挙があるという意見もあるが、本

以上減少すると考えると、もっと大幅な活動支援が可能だが。市長 高齢化率が高い中で、活動の活性化に向けた支援は、市の施策の大きな柱だ。



優れた技術者を目指して、熱心に勉強する受講生

問 専門職の職員の職種と任務の基本構想を明確に定めて、行政需要に迅速・的確に対応できる機能的・効率的な組織を再検討し、それに必要な人員の充実に必要はどうか。市長 歳入が難しい状況

関係については、人員配置面で工夫したい。しかし、専門職の機能的な採用を必要とする局面が出てくるかもしれないので、柔軟に対応していきたい。**問** 職員の資質向上のため、国や府へ長期研修に出されていることは評価したい。

市長 この2年間で約90人の削減をしているが、これで終わりではなく、あと3年ある。今後は、もっと大変になる。そうした時に、まずかではあるが、それを先取って職員の負担を平準化している面もあると思う。

専門職の職員の充実と資質の向上を
輝友会 高山 充男

研修から帰ってきた職員を通じて、業務の効率化も図られていくものと期待している。**問** 技術系の職員研修についても、将来の減

員や効率化に備えて、今のうちにもっと力を入れるべきだと思う。また、逆に本市が、向を受け入れて、実務を行いながら職員の指導育成に当たっていただいてはどうか。

問 現在の行政財源は合併前の予想財源よりかなり少ない。厳しい現在の財政状況では合併効果であり行政経費削減のための新本庁舎建設は、当面無理である。現在の本庁・市民局・各自治会(区)のま

まで今後対応していけるのか。市長 行政執行体制に関わる市民局は昨年組織改革を行った。市民局・自治会(区)との関連も合併当時より市民の思いも変化しているかもしれない。広く意見

を聞いて職員削減数にあわせて検討する。**問** 現在の市民局は中途半端の二重構造で行政コストも非効率である。久美浜町は他の5町と比較し地理的条件も異なるので別として、5町の市民局は行政効率を高めるため支所体制にしてはどうか。この場合、各支所に地域事情各業務に精通したベテラン職員を配置する少数精鋭体制とする。但し地域福祉課は

多忙のため配慮する。災害緊急時には他町へ勤務する市職員は出身地市民局へ応援出勤する。幸い市内各地域には充実した自治会(区)が組織されており市政執行、市民生活の安定、安心安全に大きく貢献している。市民の理解と協力を得て支援、補助対策も考慮し、現在の非効率二分庁舎方式の中で行政効率の高い支所体制に移行しては。市長 市民局は広域機

代表質問

保育所統廃合のときは
病児保育室設置を
子育て支援対策として
志政会 大下倉 禎介

能も持っている。ご提案の意見も参考にしながら前向きに検討していきたい。**問** 病児保育は保育所へ通っている子どもが風邪、怪我などの軽い病気に限り、親の勤務の都合等で家庭保育ができない子どもを、一時的に預かる施設である。市の設置対応は。

市長 平成21年をめぐりに、前倒しも考慮しつつ市内に一箇所設置する予定である。

以上減少すると考えると、もっと大幅な活動支援が可能だが。市長 高齢化率が高い中で、活動の活性化に向けた支援は、市の施策の大きな柱だ。



集落の中心、堤区事務所



京丹後市指定管理 浅茂川温泉

問 セクハラ裁判の争点は「行きすぎた飲食」が争われたのではない。何が争点だったのか。
市長 セクハラの有無が争われたらと思っています。
問 原告のセクハラ行為の具体的陳述は、2

次会で髪を撫でまわされた、このタイツ何色と言った、右人差し指で太ももを突いた、3次会で太もも中央辺りに右足を伸ばしその親指を押しつけてきた、後方から両腕を掴んで原告の向きを自分の方に向けさせた。4次会への車の中でも、2次会、3次会であった同じような行為をした。
問 こうした行為に対して明らかに本人はセクハラだと、市長は9月の公判のなかでも、極めて曖昧な答弁をしている。触れるようなことがあったかもわからない、という曖昧な答弁をしている。違うというなら否定をしてください。市長は、原告の訴えを今でもすべて

否定するのか。
市長 そのようなことが裁判としては争われたとは思っている。
問 市長は裁判で有利な証言、陳述を引き出すべく2名の指定管理者が弁護士を連れて2つの店を訪問しているが、市長は2人に工作を依頼したのか。
市長 この問題は今後、市政をゆがめかねない大変な問題だ。しっかりと調査をして報告すべきと思うが。

**裁判で市長は指定管理者へ
工作を依頼したか**
市長 弁護士に任せているので
つぶさには知らない
日本共産党 勝 森

問 「派遣」の解釈は？
市長 臨時的・一時的な業務に対してお願いするものだ。
給食調理業務について
問 3年の派遣期間が過ぎたら業務委託（業務請負）切り替えること

のことだが、給食調理業務の委託は難しい。「指揮・命令」は派遣元がすることになるが。企画政策部長 基本的にはなるべく努力をしなければならぬ。
問 委託（請負）ということになる、食材

も調理器具（設備）も会社が準備しなければならぬができるのか。企画政策部長 やらなければならぬ。
問 3月1日、厚労省が都道府県の労働局長宛に偽装請負は正の通達を出した。派遣期間終了後は労働者に直接雇用を申し込まなければならぬ事態が起これるが。

市長 法律は法律でしっかりとやる。地方自治体のあり方について
問 契約社員で日給6,390円。月20日働くとして12万7,800円。年間153万3,600

0円プラス通勤手当。賞与なし。この上学校では夏休みなど長期休業がある。これは立派過ぎるワーキングプアだ。いま市が雇っている正職の給食調理員などをこれに置き換えるということだが。
市長 会社の正規の派遣職員と（市の）臨時職員とどっちがいいのか。不満や不安は精いつばい聞かせていただきなから、働く環境が良くなるようにしたい。



学校給食、学校用務にも派遣職が…

**立派過ぎる
ワーキングプアだ**
市長 正規の派遣職員と臨時職員どっちがいい
日本共産党 松田 成溪



本を読んで学ぼう（島津小）

問 小・中学校の学校選択制はどのように考えているか。町境や地区境付近に住んでいる場合は、近い学校に通学した方が利便性や安全性もよくなり、複式学級も解消できる場合がある。希望する部活

動がない場合、部活動ができる学校にも通えるような、通学区域の弾力化が図れないか。
教育長 学校選択制の検討責任者は私だが、まだ何も進めていない。単なる距離とか通学時間で、校区を変える

ことは不適切で、複式学級を解消するための校区変更も文科省が許可しない。クラブ活動は、それぞれの学校の教育活動の一環と位置づけているので、学校にあるクラブに入部するのが原則である。
問 学校図書館図書標準を達成しているのは、小学校では31校中4校で、中学校では整備率が50%以下の図書館が多く、達成校は皆無であり、余りにもお粗末

**学校選択制の導入や
通学区域の弾力化を
検討もしていないし
弾力化は認められない**
志政会 川村 博茂

ではないか。
教育次長 交付税措置された図書費を参考に財政課には予算要望している。その結果に基づき、教材備品を含めた予算配分をしているが、一般教材備品と図書費に充てる割合が、各学校により異なっており、図書標準に基づいた充足率となっていない。
市長 図書標準の基準に達していないことをしっかりと受け止め、予

算内で十分手当ができるよう配慮したい。
問 司書教諭が小・中40校中23校に配置されているが、学校図書館は教室に居場所のない生徒の受け皿にもなっており、もっと司書教諭を増やす必要があるのではないか。
教育長 ご指摘通り十分な配置ではない。資格を持つていない先生の講習も始めており、今後増やしていく

問 健康づくりに取り組む意気込みは。
市長 まちづくりの柱として取り組む。市内には、100歳以上が47人（昨年9月現在）。これは、全国平均の約3.8倍で、素晴らしいことだ。この特色を伸ばせ

るような施策を行う。19年度より、市民の中から健康増進支援員を選び、保健師の活動と連携して進めていくことを検討している。
問 保健事業に工夫を。生活環境部長 国から国保税収の1%以上の

事業をするように指導がある。当市は、国保税収入17億に対して、保健事業は6,000万（3%）となつて国の基準を上回っている。主な事業は総合検診や健康教室等である。
問 検診でのがん発見者数は。
保健福祉部長 胃がん8人、肺がん6人、大腸がん13人、前立腺がん14人、乳がん10人。18年度は増えている。

問 がん・成人病・内臓脂肪症候群の撲滅は。
市長 検診を強化して、保健師や管理栄養士の専門知識を武器に創意工夫する。管理栄養士（3名）を健康推進課に集中配置して、事業の効果的な運用を図る。平成20年の特定健康検査義務化（血液・検尿・他）に向けては、検診や健康教育等を充実させて対応する。
問 医療に頼らない健康づくりは。
市長 実際活動されて

いる団体等と連携し、早朝体操・太極拳・ジョギング等できるような取り組みでいきたい。
問 宇川温泉で開催する温泉療養滞在型・健康づくりプログラムの取り組みは。
市長 温泉・海・森林・食等を活かし、体験型観光メニューを作成する。市外の参加者を対象に滞在型の「健康づくり大学実践講座」を開催したい。魅力ある地域づくりを目指す。



スポーツは健康づくり

**市民の健康を
守るために**
市長 総合検診の強化を
双輪会 岡田 修



あでやかな着物姿 (19. 3. 18 京丹後市成人式)

問 丹後織物業界を取り巻く環境は一層厳しく、壊滅的な状況になっている。

市長 さまざまな角度から検討してきたが、他産業との均衡などを考えると実施については課題が多く、引き続き研究、検討をしたい。

問 苦しい経営状況に

市長 さらに、商工会の事業として実施されている織機調整事業は、厳しい環境の中にあつて非常に使いやすい制度で、多くの業者が利用している。さらに増額

問 伝統文化、伝統産業の交流再生を目指し、

丹後からハタ音が消えていく

丹政会 石河良一郎

ある織物業者から、融資制度の改善、充実を求める要望があるが検討されているのか。

また、現在実施されている利子補給、信用保証料の補助などの支援の、充実拡大についての検討は。

また、業界の再生、構造改革を伴う自律的な将来への発展につながる支援を考える必要がある。

問 自主防災組織への支援の充実を図り、組織数の拡充を図るべき。

市長 当市が経験した災害を踏まえ、共助の精神で行政として協力していく。新規事業として、自主防災組織のリーダーの育成をしていく。

問 民間企業や事業所との災害協定をどのように位置づけ、実災害にどう対応するのか。

市長 大規模災害になれば、行政だけでは対応できないので、必要

問 大規模改修の執行の判断と基準は。

市長 公正な審査基準で対応している。

問 弥栄病院の医薬分業はなぜ出来ないのか。

医療改革推進政策監 患者さんの立場や経営面をを考え、慎重に検討していく。

なぜ出来ない、弥栄病院の医薬分業

丹政会 原 久

市長 本年度の市防災訓練の内容と規模は。

市長 府の大地震と津波を想定した防災訓練と市独自の土砂災害想定訓練を予定している。

問 指定管理者制度へ移行後、7ヶ月経つが現状をどのように分析しているのか。

市長 民間移行の施設では、雇用面で少し混乱があったが、対策本部を設置し対応した。

問 弥栄病院の医薬分業はなぜ出来ないのか。

医療改革推進政策監 患者さんの立場や経営面をを考え、慎重に検討していく。



水田を活用しやすい農業振興策を

問 コメを活用したバイオエタノール生産の実証実験が各地で始まっている。農林水産省は国産バイオエタノール生産目標を農業振興策として位置づけているが、市として対応は。

市長 特色あるおいしいおコメとして振興しているが、調整水田・遊休農地等もある。割り当てられる食用米の生産数量目標には関係なく別に生産できるので、研究・検討していくべき課題である。

問 奥州市の資料によると、水はけが悪いと生産性が落ちる作物が多いため、水田活用にも適したコメをエネルギー作物に決定している。食用米と収穫期が重ならないエタノール用多収米は農家の設備投資も少なく、後継者の負担にもならないと聞いている。農業振興に活用してはどうか。

市長 これまであまり認識していなかったが、今回の質問を通じて勉強するなかで、非常に

問 自治体から病院と

バイオエタノールで農業振興を

丹政会 大同 衛

市長 役人癖が抜けないう言葉遣いもあったと思う。やると約束していないが前向きに検討するといった発言が、市民からやつてもらえ

問 研究する意味がある課題だと受け止めている。

市長 約束は守る、守れない約束はしない、約束が守れない状況になった場合は次善策を関係者と話し合うことを徹底する。

問 職員が市長の考えを十分理解しないまま、市民に「市長判断だ」と説明していないか。

市長 私に原因がある。職員との信頼関係が重要だと分かっているが、私の不徳ゆえに、誤解や摩擦が生じ、職員が十分理解できないまま業務に当たっている

問 合併前の町民との約束を把握しているか。

市長 役人癖が抜けないう言葉遣いもあったと思う。やると約束していないが前向きに検討するといった発言が、市民からやつてもらえ

問 市長は約束したことを必ず守るのか。

市長 約束は守る、守れない約束はしない、約束が守れない状況になった場合は次善策を関係者と話し合うことを徹底する。

問 研究する意味がある課題だと受け止めている。

社会医療法人について

市長と職員の信頼関係は

丹政会 森口 亨

市長 自分自身を変え、信頼を得る

問 移動市長室や市政

市長 約束は守る、守れない約束はしない、約束が守れない状況になった場合は次善策を関係者と話し合うことを徹底する。

問 研究する意味がある課題だと受け止めている。

市長 約束は守る、守れない約束はしない、約束が守れない状況になった場合は次善策を関係者と話し合うことを徹底する。

社会医療法人について



まっすぐ誠実な対応で信頼回復を



全保育所にほしい門扉

問 本年、京丹後市が環境大臣賞を受賞し、府内の自治体では初ということであるが、受賞された感想と、今後の取り組みは。

市長 今回の受賞は、市が行っている環境対策だけではなく、市民

の皆さんがそれぞれの立場で取り組まれているさまざまな環境保全活動が認められた結果と思っております。

問 エコドライブ車載機の一貫貸し出しの状況とその効果は。

市長 今年度の環境大臣賞を受賞し、府内の自治体では初ということであるが、受賞された感想と、今後の取り組みは。

京丹後市が環境大臣賞を受賞 環境・観光の両面をアピール

丹政会
川浪 将義

問 過疎債などの条件のいい起債のある間に必要なインフラの整備を進めるべきだと考える。ブロードバンド事業の推進と共にCATVを立ち上げ、福祉や医療に活用すれば、住民に一体感が生まれるが。

市長 財政が厳しい中、一点豪華主義が困難な今、市民力を刺激し、活性化に誘導する支援を考えた予算編成であり、個々の事業はしっかりと評価して進めていく。

問 少ない財源での町づくりには、健康長寿

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

市長 健康福祉の計画ができ、要介護になる前の人達を対象に「だっちゃん倶楽部」を設立し、元気な高齢者を増やす支援・指導を進めている。本年度は、さらに充実拡大していく。

問 多くの計画案や答

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

本年度予算のテーマは 市民力・地域力の 開拓とバックアップ

丹政会
谷口 正博

市長 健康福祉の計画ができ、要介護になる前の人達を対象に「だっちゃん倶楽部」を設立し、元気な高齢者を増やす支援・指導を進めている。本年度は、さらに充実拡大していく。

市長 3年経過して、これから本格的に市民の力を活性化するため、支援を進めながら、協力していただける人材の確保を考える。

問 区内道除雪への支援

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。



元気増進「だっちゃん倶楽部」



今、森を育てる取り組みが始まっている

問 「ひと、みず、みど」賞をいただき、励みとなり歴史と文化が織りなす交流のまち」を掲げる19年度予算は、地球環境にやさしい配慮がなされているか。温暖化について、思いを聞きたい。

市長 先に、環境大臣事務の効率化により市

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

市長 3年経過して、これから本格的に市民の力を活性化するため、支援を進めながら、協力していただける人材の確保を考える。

問 区内道除雪への支援

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

地球は温暖化しているが 我々の問題として 受け止める

丹政会
松尾 信介

市長 3年経過して、これから本格的に市民の力を活性化するため、支援を進めながら、協力していただける人材の確保を考える。

問 区内道除雪への支援

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

問 老人保健施設「ふくじゅ」の指定管理の目的について問う。また、地方自治法第244条の解釈として福祉施設を指定管理者制度にのせるのは無理があるのではないか。

市長 さまざま課題

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

市長 3年経過して、これから本格的に市民の力を活性化するため、支援を進めながら、協力していただける人材の確保を考える。

問 区内道除雪への支援

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

をテーマにした福祉の町づくりを考えるが。

老健施設「ふくじゅ」の 指定管理は 検討し、メリットがあれば実施したい

丹政会
池田 恵一

市長 京丹後市の責任で償還したいが、現在経営が黒字なので、一定の納入を考えている。

問 全国自治体病院の累積欠損金は2兆円を超える。

市長 当面は公設公営で医療サービスを実施できるように、努力していきたい。

問 未確認、調査拒否、事業廃止の事業所が3ヶ年で38事業所と聞いている。全事業所の3分の1を占めている。異常な状態ではないのか。

市長 京丹後でも、森づくりをしっかりとしていく。



経営改善が急がれる市民病院



借金が増加し続ける下水道事業

産業支援策について
問 今年度は京都市の商店街にアンテナショップを出す計画がある。これまでの施策の成果と課題をどのように分析しての出店か。
市長 選挙の公約でも

ある。京阪神などへ京丹後市の魅力を発信することが市の発展につながる、ということから予算計上した。また、地場産センターの展示販売などでは京都市の売上が一番多かった。
問 産業振興政策は、

下水道事業の運転資金の借金について
市長 慎重に行う
無会派 松本 経一
 ターゲットが抽象的で曖昧だと費用のわりに効果が薄い。今回計画の京都堀川商店街は出店に適しているか。
市長 このアンテナショップは市民の活躍する舞台を作る、という意味もある。場所の適否もあると思うが、事業全体をしっかりと検討しながら進める。

下水道事業の運転資金の借金について
問 19年度予算編成は、
 市立病院への経営支援の繰り出し金増額を確保するため、下水道会計で特別な運転資金を借金し、それを病院に融通した形である。
市長 病院への繰り出しだけではなく、財政全体で考えることである。また、下水道事業に法的に認められた運転資金の借り方である。
問 このやり方は、母屋のやり繰りが苦しいため、隠居で借金して

借金返済にあてた形だ。将来の財政運営を懸念する。慎重にすべきだ。
市長 大切なのはバランスである。当然将来の負担が突出しない範囲でやる必要がある。
問 行革で事業見直しに大ナタを振るう必要がある中で、このような借金に頼る手法を続けると、行革の大ナタの切れ味が鈍る。
市長 そうならないよう行革はしっかりと行う。

問 市長は自らのセクハラ裁判において、女性の髪の毛を触ったことを認めているが、市長が職員に発布したセクハラ防止要綱に照らして見た時、これをセクハラでないと市長が主張する根拠は何か。

市長 先方が問題にされるような行為を認めたことは一切ない。
問 明確な論拠のすり替えである。論拠が示せないのであれば、それはセクハラそのものである。
 市の仕組みが異常な

状況にある。指定管理者が市長の弁護士を連れて歩き、助役が証人を送り込んでいる。京丹後市の名誉、市民の名誉、議会の名誉が著しく毀損されている。
市長 権力者というものは、市民の生命を左右する判断をもする立場にある。私は「公」のために市民の権利を押さえる場合もあると思う。高い倫理性を前提に市民からその判断を託されたのが市長という立場である。しかし、(私)のために市民を圧殺する動きを認めることは出来ない。私は市長が自ら辞し、市民に問うべき段階に入っていると思うが、どうか。
市長 信頼回復に全力をあげていきたい。
問 私はセクハラを行った教師や警官が和解になったからといって同じ公職の現場にいられるかと言うことを述べている。私は何度も市長に「人は欺けても

自分は欺けない」と言ってきた。しかし、既に人も欺けない段階に入っている。市民も議員も職員も知っている。人は人としての引き際というものがある。そのことができないのであれば、人の上に立つ資格はない。子供達がこの様を見てどう思うのか。ああ、こういう事をしてもいいんだなと思わせるような環境の中で、私は子育てをしたいとは思わない。

自分には出来ない」と言ってきた。しかし、既に人も欺けない段階に入っている。市民も議員も職員も知っている。人は人としての引き際というものがある。そのことができないのであれば、人の上に立つ資格はない。子供達がこの様を見てどう思うのか。ああ、こういう事をしてもいいんだなと思わせるような環境の中で、私は子育てをしたいとは思わない。



議会はあるべき姿を市民に示せたのか？

今の倫理基準によるとセクハラは即辞職では

無会派
早川 雅映



望まれる無料健診の拡大

問 市民のなかで市の財政についての関心が高まっている。夕張市が財政再建団体になったことが大きい。内部的要因として、保育所・学校の再配置等の財政出動の増加を漠然と感じている。市民に対し

財政の説明が不足しているのでは。
市長 データも含めて知らせているが指標をどう見るか難しい面もある。解りやすく説明する工夫が必要であり、十分でない。
問 協働の市民を育成

するために、財政の集中講座が開けないか。
市長 市民に対する出前講座を考えるうえで興味深い。
問 総務省は、平成19年度地方財政対策の中で、3年間で5兆円規模の公的資金の繰上償還を補償金なしで行い、高金利地方債の公費負担軽減を図ると聞いているがどう進めるのか。
市長 多額であり行財政改革との整合性も図り、できる限り進める。

問 繰上償還の可能額と金利低減効果は。
総務部長 18年度末の見込で総額24億4900万円になる。効果は一括で低利に借換えができる4億8200万円と試算している。

妊産婦健診について
問 国は19年度予算で少子化対策事業の大幅な拡大を行う。具体的には、子育て支援事業200億円と妊産婦健診費用130億円を合計して700億円に拡大する。市における少子化対策の拡充をどのように進める考えか。
市長 妊産婦の無料健診5回の拡充については、国の指導があれば検討する。
問 歯周病は早産や低体重児を出産する率も高いと言われている。妊婦の歯科検診における府や市の考えは。
保健福祉部長 京都府より財政措置がされれば判断する。

財政に対する不安は拡大してないか

公明党
松本 聖司

交流の機会が少なくなるので反対も予想されるが統合は避けられない。合併して今日まで先延ばしてきたが、設置者として明確な意思を示すべき時期に来ている。
市長 避けて通れない課題である。検討は遠くない時期と申し上げてきたが、いよいよ新年度小学校の統廃合について、教育委員会に検討していただく指示をした。

問 繰上償還の可能額と金利低減効果は。
総務部長 18年度末の見込で総額24億4900万円になる。効果は一括で低利に借換えができる4億8200万円と試算している。

算して700億円に拡大する。市における少子化対策の拡充をどのように進める考えか。
市長 妊産婦の無料健診5回の拡充については、国の指導があれば検討する。
問 歯周病は早産や低体重児を出産する率も高いと言われている。妊婦の歯科検診における府や市の考えは。
保健福祉部長 京都府より財政措置がされれば判断する。

問 行政は、職員との信頼の構築がないと、いまちづくりは出来ない。市長の思いと職員の思いの間に閉塞感はないか。
市長 信頼感、閉塞感に十分でない面がある。今後は信頼を得られるよう心して努めていきたい。

問 職員研修では、国海外等へ職員を派遣させている。本市の規模でこれだけ多くの派遣は例がないし財政負担も多い。研修は即効薬として行うのではなく、

継続して意味がある。財政が厳しい中で継続できるのかも疑問だ。他に有効な研修方法もあるのではないか。
市長 研修にはいろいろなバリエーションがあると考えている。交付税に依存している財政状況から、新しい知恵が必要と考え実施している。

問 小学校の統廃合は避けられない課題である。統合される地域は、地域の過疎化や地区の

教育委員長 ただいま、市長の学校統合の意思の表明を受けたので、本年から学校再配備の検討に着手したい。
問 市税の滞納は、年々増加している。市長の強い意思表示が必要だ。毅然とした決意と対応が必要ではないか。
市長 滞納処理については、工夫をして努力している。納税の不公平感が起きないように、今後とも懸命に努めた



学校統合計画に着手

市民の声

地域活性化への鍵をもつ世代



網野町下岡
坂口 正

近年『10年後の〇〇』
といういろいろな

本がでてきますので、興味をもつて読んでいます。

例えば、10年後の日本

は、国民の4人に1人が65歳以上の超高齢化社会になると予想されています。

さて、世にいう「団塊の世代」（昭和22年～24年生まれ）の人数は、全国で680万人おられ、一般的に今年から3年間で現役を退くことになり

ます。
この大量退職により、労働人口の減少、技能継承、個人消費の低下等の

いわゆる「2007年問題」がでてきています。

なお、私は団塊の世代の1年前生まれで同じような世代です。

退職後の選択肢としては、次の3通りがあると思います。

①再就職。

②趣味、生涯学習、野菜づくり等。

③第3の道がNPO（民間非営利団体）活動及び各種ボランティア活動だ

と思います。
そこで、団塊の世代とその前後の皆様に申し上げます。「地域デビュー」には、NPO活動及び各

種ボランティア活動、ウ

オーキング、グラントゴ

ルフ等から始める」と楽しいと思います。

そして、「グラントゴ

ルフと温泉の丹後へ」を推し進めて、冬のカーニ

ズン以外の春から秋の観光集客増施策の目玉となれば、京丹後市活性化

の一つになると思います。

行政に関して、私の思いを声にしたいと思いま

す。
①将来「丹後は一つ」と「道州制」も視野にいれて、府及び近隣市町との連携を強化して、同じような箱物、機関等を各市町に

作らないように事業を進めてほしいと思います。

②京丹後市は、関東方面から観ると知名度は低いので、ジャンル別に全国で京丹後市の『オンライン』と第一位のものの特集を発行し、丹後の魅力を全国へ発信したら良いと思います。

③子どもの表現力を高め、感性を磨き、創造力を豊かにするために、家庭、学校、地域社会の「子どもの読書活動推進」の連携を強化する必要があります。

なお、図書の購入予算は減らさないようにして欲しいです。

さて、京丹後市もますます高齢化地域になると思われます。団塊の世代以前の皆様方のパワーと行政との『協働・共創』の取組が、地域全体の活性化へのキーポイントの一つだと思います。



小・中学校の入学式を終えて、希望と不安が錯綜する新たなスタートを切りました。子供達の健康やかな成長を願ってやみません。最適な教育環境の整備について、今までから多くの議員が一般質問等で質してきましたが、いよいよ今年度に適正配置を検討する組織づくりが行われることになりました。

地域の活性化に果たす学校の役割は非常に重要なものがありますが、何よりも教育効果の高揚を図るという共通認識のもとに、幅広い審議が展開されることを強く期待しています。

今回で、当編集委員会の役割を終えます。1年間のご愛読、誠にありがとうございました。

〈広報編集委員会〉

委員長 浅田 武夫
副委員長 松本 聖司
委員 井谷 實夫
岡田 修
川村 博茂
高山 充男
平林 智江美
松尾 信介
森口 亨

